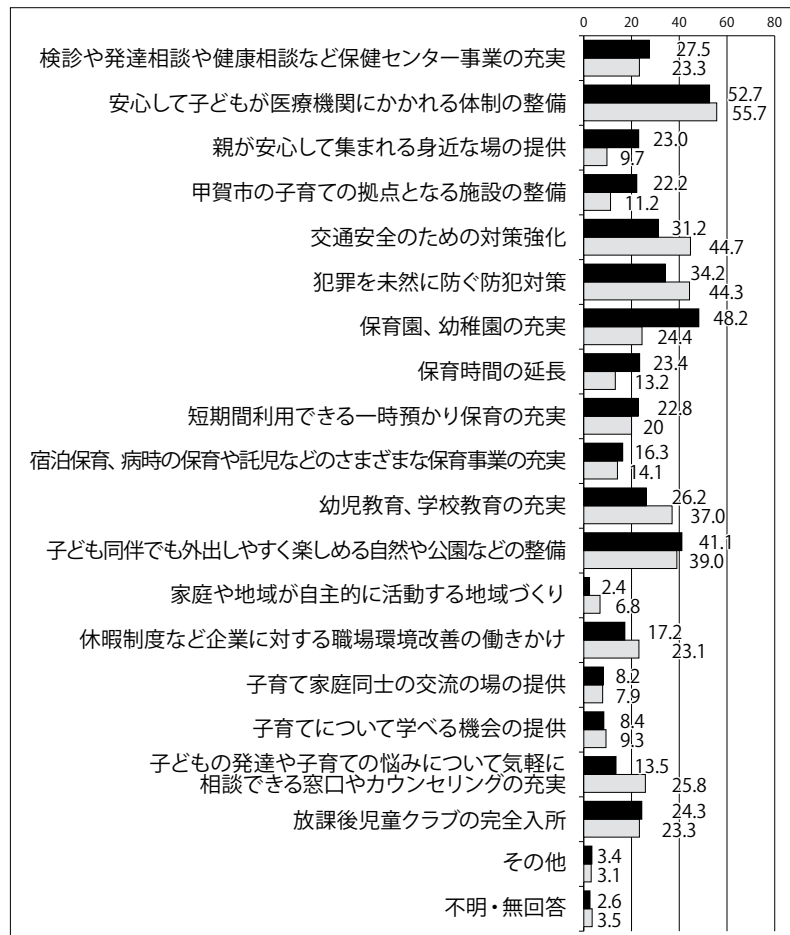
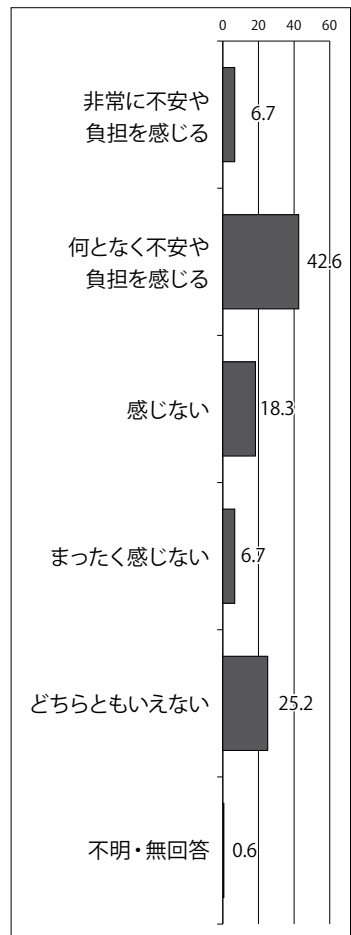


## 子育て観・サービスの満足度 ～保護者アンケートから～



甲賀市の子育て支援に関する今後の重要と思われること  
 〈複数回答〉「就学前児童用調査票」、小学生用調査票



子育てに関する不安や負担の有無  
 〈単数回答〉「就学前児童用調査票」



## 小さな命、大きく花開け

小さな子どもの愛らしい笑顔は、周囲の大人たちの心も和ませてくれます。でも、古代ギリシャの哲学者プラトンが「子どもは、すべての動物のうちで、もっとも取り扱にくい」という言葉を残しているとおおり、時には悩ましくもあります。

子育ての間は、楽しいことばかりではありませんが、辛いと感じたり、不安や心配になったりするにつながつてしまつてはなりません。

市では、安心して産み育てられる環境を整え、保護者やご家族の「子育て応援団」としての役割を果たしていくため、本年度から5カ年の事業計画をスタートさせます。無限の可能性を持った小さな命が大きく花開いていくよう、いつでもどこでも子どもの笑みがあふれるまちであり続けられることを願い、他市を先駆ける施策を含めて、保健や医療、教育など、様々な分野で取り組んでいくこととしていきます。

今号では、市がこれから進めていく方向として、いる子育て支援の方向についてまとめました。

### 5つを基本に 地域づくりに力も

このほど市が策定した「子ども・子育て応援団支援事業計画」は、有識者や教育機関のほか、保護者の代表の方を含めた20名の委員の皆さんが平成25年8月から検討を重ね取りまとめたものです。

基礎資料として、就学前の保護者と小学生の保護者、それぞれ1,000人を対象に意識調査を行い、現状や課題に対する対策がまとめられています。

上に示したグラフは、調査結果の一部です。この内、子育てに対して不安や負担について「感じない」「まったく感じない」とした人は、全体の25%でした。残る75%の方は、何らかの不安や負担を感じていることが分かります。その内容をみると、「育児や教育」が一番多く、「病気や発達」「食事や栄養」「子育てでの感情」などが多くを占めます。

さらに、子育て中の皆さんがどんなことを望んでいるかについては、「安心して受けられる医療体制」が最も多く、防犯や交

通安全、親子が過ぎせる公園等の整備が高くなっています。

計画では、他の調査結果も踏まえて「教育・保育、子育て支援」「地域での子育て応援」「家庭の自立や社会参加の支援」「子育てと仕事の両立」「子どもと子育て家庭への支援」の5つを基本方針に定めています。

具体的な施策は5カ年計画の中で実施されていくことになりませんが、これで子育てへの市の対応が完璧に整うということはありません。社会構造や家族構成が姿を変える中で、多様化している保護者の子育ての悩みを解消し、全ての子どもがしなやかに健康やかに育っていくためには、家庭が最も重要ですが、若い保護者を含んで支えていく環境も大切です。

市では、「子ども・子育て応援団支援事業計画」に基づき、子育て支援の施策を進めると同時に、人材育成や見守りが機能していく地域づくりに力を入れているとしています。